



記者発表資料

高速道路から「道の駅」に立ち寄っても、料金そのまま！

3月24日～ 実験開始

E8北陸道「<sup>おやしらず</sup>親不知IC」⇔ 道の駅「<sup>おやしらず</sup>親不知ピアパーク」

高速道路ネットワークを賢く使う取組の一環として、休憩施設を多元化し、良好な運転環境を実現するため、高速道路からの一時退出を可能とする「賢い料金」の試行を道の駅「親不知ピアパーク」において行います。

道の駅「親不知ピアパーク」に近接する北陸自動車道 親不知ICは、富山方面や新潟・長野方面からの車両が通過する朝日ICと糸魚川ICの間に位置していますが、前後の休憩施設間の距離が離れており、休憩施設が不足しています。

今般、高速道路からの乗り降りを自由とし、道の駅「親不知ピアパーク」への立ち寄りを可能とすることで、高速道路利用者が、休憩や買い物、食事、周辺の交通観光情報の入手、またEVの充電など、道の駅が提供する多様なサービスを利用可能となります。また、道の駅においても、広域的な利用者増加による地域活性化が期待出来ます。

開始日時：平成30年 3月24日(土) 0時から

実施箇所：E8 北陸自動車道 親不知IC

道の駅 親不知ピアパーク (新潟県糸魚川市)

内容：ETC2.0搭載車を対象に、高速道路を親不知ICで流出し、道の駅「親不知ピアパーク」に立ち寄り後、1時間以内に同ICから再流入して高速を出る前と同じ方向にご利用された場合、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、上越記者クラブ

富山県政記者クラブ

石川県政記者クラブ

新潟・富山・石川県内専門紙

問合せ先

国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 TEL:025-280-8880(代)

<sup>ごきたに あきお</sup>  
課長 御器谷 昭央

<sup>すぎもと あつし</sup>  
課長補佐 杉本 敦

東日本高速道路株式会社 新潟支社 広報課 TEL:025-241-5114 【報道専用】

# 高速道路から道の駅への一時退出実験(親不知IC～道の駅「親不知ピアパーク」)

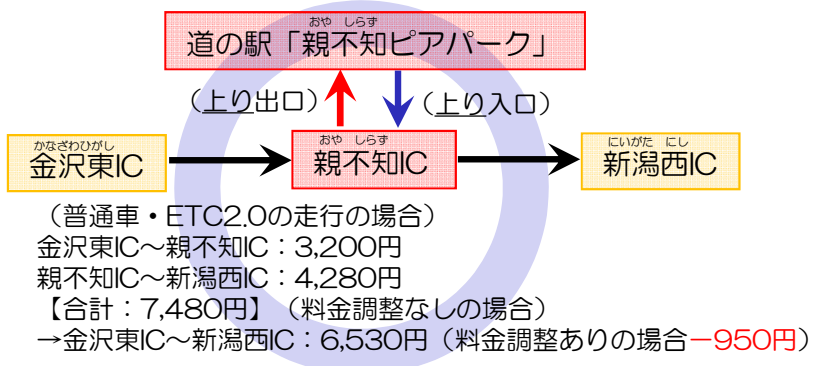
## ■ 利用条件

- ① ETC2.0搭載車が対象(※)です。(全行程で同一のETCカードをご利用ください)
- ② 親不知ICでの乗り直しかつ高速道路を出る前と同じ方向への利用に限ります。
- ③ 道の駅「親不知ピアパーク」に必ず立ち寄る必要があります。(道の駅入り口付近のETC2.0送受信機を通過してください)
- ④ 親不知IC退出後、1時間以内に親不知ICから再流入してください。

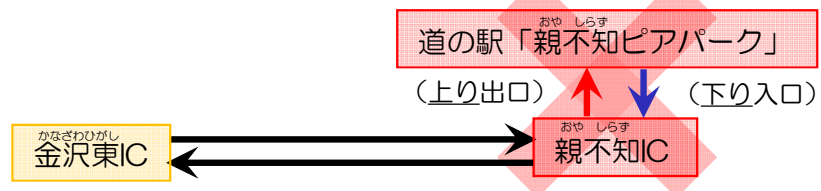
一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整します。

【料金表示器では料金調整前の金額が表示されます。後日、カード会社等から請求させていただく際に、料金調整後の金額となります。】

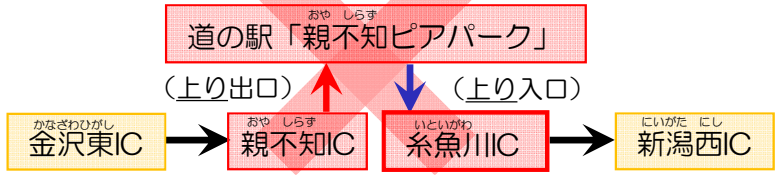
### ○ 同じ方向への乗り直し例(料金調整されます)



### × 逆方向への乗り直し例(区間毎の通常料金となります)



### × 親不知IC以外のICで乗り直す例



〈標識イメージ: 予告版〉



○ ETC2.0 × ETC

※ 本試行サービスの利用には、ETC2.0対応車載器が必要です。  
 ETC2.0対応車載器については(一財)ITSサービス高度化機構「ETC総合情報ポータルサイト」にてご確認ください。  
<http://www.go-etc.jp/etc2/etc2/use.html>

親不知IC～道の駅「親不知ピアパーク」までの標準経路

# 一時退出実験試行箇所(親不知IC～道の駅「親不知ピアパーク」)

■ E8北陸自動車道の親不知ICに近接する道の駅「親不知ピアパーク」は、北陸道の親不知高架橋下のスペースを利用して整備され、日本海のパンoramaが眼前に広がり、新鮮な地元産品の提供、物産展示館など、親不知の魅力が満喫できる。



## ～道路利用者向けの提供サービス～



[ホームページ] <http://e-oyasirazu.com/>

**〈道路情報〉**  
大型モニターにより、道路情報等を24時間提供

**〈レストラン・屋外休憩所〉**  
新鮮な魚介類を使った海鮮料理や、地元の名産品を使った料理の数々を提供



**〈生産物直売施設〉**  
地元の農水産物、おみやげなど特産品を販売

**〈物産展示館〉**  
天然記念物に指定されている世界最大のヒスイの原石を展示

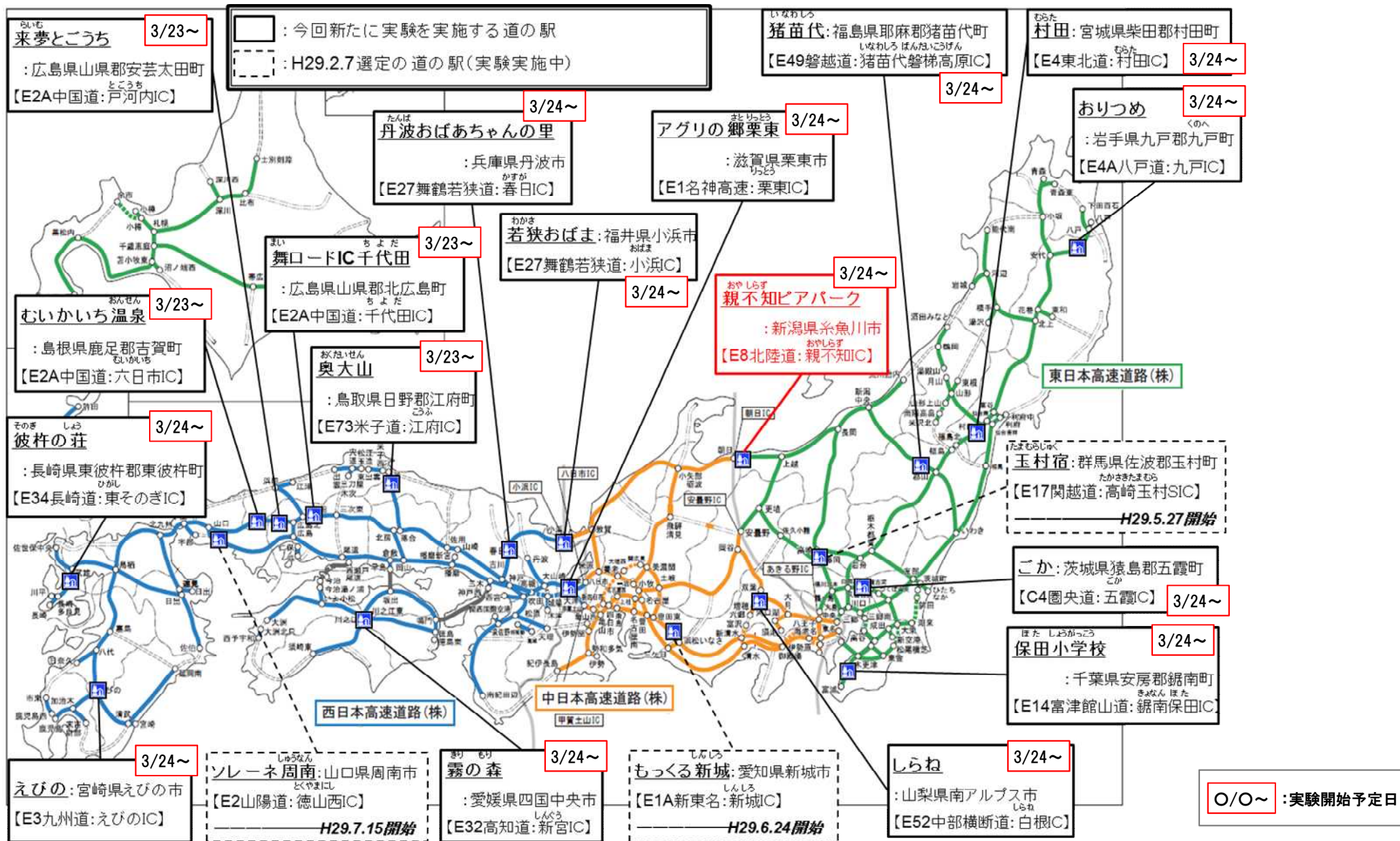


**〈EV充電器〉**  
急速充電(1台)を設置

出典：国土地理院ホームページ 地理院地図（電子国土Web）をもとに北陸地方整備局で加工して作成

# 一時退出実験対象道の駅箇所

○ETC2.0を対象として、高速道路外の休憩施設等への一時退出を可能とする実験を、前後の休憩施設間が概ね25km、かつICからの距離が概ね1.0km以内の道の駅17箇所について、新たに実施。  
 ○これにより、休憩施設等の不足を解消し、良好な運転環境を実現するとともに地域の活性化を図る。



○/○~ : 実験開始予定日